

# Maxwell® RSC Instrument 簡単ガイド

## ■ 精製 **前** の操作手順

- 1) Deck Trayにカートリッジを並べる。



- 2) カートリッジのシールを剥がす。  
 3) Elution Tube、Elution Buffer (または Water)、Plunger、サンプルをセットする。  
 ※simplyRNAでは、DNaseも加える。



- 4) Startからメソッドを選択し、ドアを開ける。  
 5) Deck TrayをMaxwell RSCにセットする。



- 6) “Start”の前に最後の確認する。  
 Elution Tube、Elution Buffer (またはWater)、Plunger、DNase(simplyRNAのみ)のセットを確認する。  
 7) “Start”する。

## ■ 精製 **後** の操作手順

- 1) ドアを開ける。  
 2) **Elution Tubeのフタを閉める。**  
 3) Deck TrayをMaxwell RSCから取り外す



- 4) Elution Tubeを適切な場所に保管する。  
 5) ドアボタンでMaxwell RSC 本体のドアを閉める。  
 6) 必要に応じて、UVランプを照射する。  
 7) 左上のボタンでMaxwell RSC ソフトウェアを閉じる。  
 8) Maxwell RSC 本体とタブレットPCの電源を切る。  
 9) 裏面の“日常のクリーニング方法”にしたがって、内部を清掃する。

### カートリッジの取り外し



**Plungerの飛び出しや溶液の跳ねにご注意ください。**

## ■ 日常のクリーニング方法

使用後はすみやかに下記の部分を70%エタノールで拭って、クリーニングしてください。



Plunger Bar /  
 Manetic Rod Assembly /  
 プラットホーム



Maxwell RSC/CSC Deck Tray

### 残りの稼働時間の表示

Ending inに示される残り時間が00:00:00になり、ステータスバーが100%になっているにもかかわらず、Maxwell RSCが動き続けている。

動作異常ではありません。

Maxwell RSCは、初めて使うMethodでは、正しい動作時間を表示することができません。

初めの1回目に動作時間を測定・記憶し、2回目以降から正しい動作時間を表示します。

### トラブル時のリカバリー手順

**Startを押してすぐ(Plungerのピックアップ前に)にセットアップの間違いに気づいた時**

- 1) ドアを手で開けて、“Execution Error: Door sensor tripped”の画面で“OK”を押す、または “Abort”を押す
- 2) “Extraction Checklist”の画面で“Cancel”を押す。
- 3) 画面下方の“Proceed”を押す。
- 4) “The door will now open”の画面で、“OK”を押す。
- 5) Deck Trayを取り出し、正しいセットアップを行う。その後、Deck TrayをMaxwell RSCに再度セットする。
- 6) Extraction Checklistの画面で“Start”を押す。

**動作の途中で誤ってドアを開けてしまった時、または途中で止まった時**

- 1) “Open Door”を押す。
- 2) カートリッジはそのまま、 “Clean Up”の画面で“Start Clean Up”を選択すると、Plungerはカートリッジのウエル #8(最初にPlungerを置いたウエル)に回収される。
- 3) “Open Door”を押し、Deck Trayを一旦取り出す。
- 4)-1 **磁性ビーズがウエル#8の底に落ちている場合**、Plungerを抜いて、ピペット操作により、ウエル#2のバッファーをウエル #8に移す。磁性ビーズをピペティングにより十分懸濁し、磁性ビーズを含むバッファーをウエル#2に戻す。最後に、抜いたPlungerを戻す。手順5)に進む。
- 4)-2 **磁性ビーズがウエル#8の底に落ちていない場合**、そのまま手順5)に進む。
- 5) DNA抽出の場合、Elution Bufferが蒸発して減少していれば、Elution Bufferを追加する。
- 6) Deck TrayをMaxwell RSCに再度セットする。
- 7) Extractionの画面で“OK”を選択する。画面はメソッド選択の画面になる。
- 8) 画面右上の“ドアボタン”でドアを閉める。
- 9) メソッド選択の画面で、使っていたメソッドを再度選択するところから、精製工程を再開する。

### 保守契約サービスのご案内

カタログ番号	サービス名	サービスに含まれる内容	価格
SA1342	保守メンテナンス	点検 1 回(随時)、部品代、作業費、機器送料	¥300,000
SA1344	パーツ契約メンテナンス	部品代、作業費、機器送料	¥220,000
SA1346	定期点検	点検 1 回(随時)、機器送料	¥100,000

### お問合せ先

プロメガ株式会社

テクニカルサービス

Tel. 03-3669-7981/Fax. 03-3669-7982

E-mail. [prometec@jp.promega.com](mailto:prometec@jp.promega.com)

〒103-0011

東京都中央区日本橋大伝馬町14-15 マツトビル

Tel. 03-3669-7981/Fax. 03-3669-7982

E-mail. [prometec@jp.promega.com](mailto:prometec@jp.promega.com)

URL. [www.promega.com](http://www.promega.com)